



岡山市区づくり推進事業報告書
(地域活動部門)

平成 31年 3月 22日

岡山市長 大森 雅夫 様

団体名 特定非営利活動法人 城 東台みんなの

所在地

連絡先

代表者 役職・氏名

実施分野	(該当の分野を○で囲んでください) ア 地域課題解決 イ 地域課題掘り起し ウ 地域計画づくり エ 地域課題解決型の地域組織づくり オ その他
事業名	「これからも住みやすい地域づくり」に向けたアンケート調査
事業実施区域 (小学校区)	城東台小学校区
①事業実施内容	高校生以上の全ての個人へのアンケート調査を通じて、住民が必要と感じている機能やサービスを分析した基礎データを得、アンケート結果という「地域の共通認識」に立脚した課題抽出と、具体的な事業化を目指し、以下のアンケートに取り組んだ。 ➤ 住民約2700人へのアンケート調査 ➤ 集計・分析と、報告書の作成・配布 ➤ 説明報告会
②解決を目指した課題	住民が必要と感じている機能やサービスを分析した基礎データを得た。

③目的・目標の達成状況	別添の報告書のとおり、所期の目的を達成した。
④企画等の工夫と情報公開	(調査) ➤ 各町内会役員会にて趣旨並びに実施説明会を開催 ➤ 各世帯への案内をポスティングではなく、班（約20世帯）単位で原則手渡しし、事業の周知とレスポンス向上に努めた。 (報告) ➤ 報告書を全世帯へ戸別配布 ➤ A4カラー8頁で見やすい紙面づくりを心掛けた。 (説明報告会) ➤ 連合町内会、各単位町内会との共催で、コミュニティハウスにて開催。PPTによる分かりやすい説明報告会を行った。 (情報提供) ➤ 岡山市やNPOのウェブサイトで公開

⑤ 次年度計画	➤ 人づくり→つながりづくり→地域づくり、のステップを意識し、参加型セミナーを月1回開催 ➤ アンケートに示された課題を町内会、NPOがともに検討し、各団体が取り組む課題について方針と計画づくりに着手する。				
⑥ 事業実施者の評価・感想、審査会での助言及び意見を踏まえた改善	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="272 801 970 1507"> ➤ アンケートのレスポンスが高かった一方で、地域におけるつながりや互助意識の薄さが浮き彫りになった。 ➤ 客観的な実態が見える化できたことで、地域として実態を共有できることそれ自体が成果であり、併せて、取り組むべき方向が概ね示されたと感じている。 </td><td data-bbox="970 801 1426 1507"></td></tr> <tr> <td data-bbox="272 1507 970 2049"> ○区づくり推進事業審査会からの助言・意見の内容 ➤ 地域づくりについての新たな試みであり、期待している。 右記のⅠ～Ⅴの該当部分に○を付けてください。なお、Ⅳを選ばれたときは、その理由を下記（ ）内へ記入して下さい。 (理由：) </td><td data-bbox="970 1507 1426 2049"> 助言等の内容について、改善ができましたか。 Ⅰ できた Ⅱ ☒ おおむねできた Ⅲ 一部できなかった Ⅳ まったくできなかった Ⅴ 改善意見がなかった </td></tr> </table>	➤ アンケートのレスポンスが高かった一方で、地域におけるつながりや互助意識の薄さが浮き彫りになった。 ➤ 客観的な実態が見える化できたことで、地域として実態を共有できることそれ自体が成果であり、併せて、取り組むべき方向が概ね示されたと感じている。		○区づくり推進事業審査会からの助言・意見の内容 ➤ 地域づくりについての新たな試みであり、期待している。 右記のⅠ～Ⅴの該当部分に○を付けてください。なお、Ⅳを選ばれたときは、その理由を下記（ ）内へ記入して下さい。 (理由：)	助言等の内容について、改善ができましたか。 Ⅰ できた Ⅱ ☒ おおむねできた Ⅲ 一部できなかった Ⅳ まったくできなかった Ⅴ 改善意見がなかった
➤ アンケートのレスポンスが高かった一方で、地域におけるつながりや互助意識の薄さが浮き彫りになった。 ➤ 客観的な実態が見える化できたことで、地域として実態を共有できることそれ自体が成果であり、併せて、取り組むべき方向が概ね示されたと感じている。					
○区づくり推進事業審査会からの助言・意見の内容 ➤ 地域づくりについての新たな試みであり、期待している。 右記のⅠ～Ⅴの該当部分に○を付けてください。なお、Ⅳを選ばれたときは、その理由を下記（ ）内へ記入して下さい。 (理由：)	助言等の内容について、改善ができましたか。 Ⅰ できた Ⅱ ☒ おおむねできた Ⅲ 一部できなかった Ⅳ まったくできなかった Ⅴ 改善意見がなかった				

⑧事業実施経過

年月日	活動内容
2018年 4月	
5月	
6月	NPO法人設立総会 (6/8) 町内会、連合町内会との打ち合わせ (6/9) 区づくり事業申請 アンケート調査票 (案) の打ち合わせ (6/28)
7月	連合町内会役員会名で各町内会役員会に、「アンケート調査への協力をお願い」文を配布 (7/14)
8月	地域づくり事例勉強会 (8/2)
9月	印刷物一式、発注 (9/1) 連合町内会とアンケート実施方法について打ち合わせ (9/8) 西町内会、南町内会アンケート説明会 (9/15) 東町内会アンケート説明会 (9/22)、封詰め作業 (9/22)
10月	アンケート2700部の配布 (10/1) アンケートの回収 (10/31)
11月	アンケートの追加回収 (11/10) 分析委託業者との打ち合わせ (11/15) データ入力委託事業者による調査票の入力 (11/15～12/1)
12月	分析委託事業者へのデータ渡し (12/5)
2019年 1月	分析委託事業者から分析結果を受領 (1/10) 報告書作成検討会議 (1/17) 報告書作成検討会議 (1/27)
2月	印刷会社との打ち合わせ (2/1) 報告書納品 (2/19) 住民報告会実施についての打ち合わせ (2/21)
3月	報告書を全世帯へ配布 (3/1) 住民報告会を実施 (3/17) 協賛事業者とのミーティング (3/17)

⑩ 収 支 決 算 書

◆ 収 入

単位:円

項 目	予 算 額	決 算 額	備 考
岡山市補助金	208,900	208,900	
負担金	52,298	52,298	
参加費			
寄付、他収入			
計	261,198	261,198	

◆ 支 出

単位:円

項 目	予 算 額	決 算 額	内容(必ず記載してください)
①消耗品費			
②食糧費			
③印刷製本費	154,710	154,710	調査票 3,500 枚 封筒 3,500 通 報告書 2,000 部
④燃料費			
⑤光熱水費			
⑥通信運搬費	3,888	3,888	印刷物送料
⑦広告料			
⑧手数料			
⑨使用料・賃借料			
⑩原材料費			
⑪委託料	102,600	102,600	調査票入力 調査票分析
⑫工事請負費			
⑬報償費			
⑭保険料			
⑮旅費			
計	261,198	261,198	